

代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<https://www.gikai-adachi.jp>

区政を

用語
解説

*特別課程教室「あすテップ」…通級型の不登校支援として区立第十中学校と花保中学校に設置。学校内で学習指導要領に準じた支援を行う。

用語
解説

*犬・猫のマイクロチップ装着義務化…動物愛護法にて、飼い主の責任を明確にし、捨て犬や捨て猫を防ぐため、繁殖業者に装着を義務付ける一方、一般の飼い主は努力義務とするよう昨年改正された。

拡充には、学習支援ボランティアが欠かせないと考えるが、増員する必要性について伺う。



【教育指導】①教員や学習指導ボランティアによる補習や事業者による補習教室に力を入れ、基礎的な学習支援の充実に取り組んでいく。

②学校関係者への依頼や、あだち広報等による募集のほか、区

足立区議会公明党

持続可能な財政運営で区民目線に立った施策の充実を



公明党 たがた直昭 議員

将来を見据えた財政運営を

【問】令和2年度の当初予算は、6年連続で過去最大を更新することとなった。今後を見据え、さらなる区独自の歳入確保に努めるべきだが、具体的な方策も含め伺う。

【区長】令和2年度は、特別収納対策を設け、専門性の高い職員集団が中心となり、より困難ケースに対処することによって、今まで以上に収納率向上に取り組んでいく。

また、エリアデザインによる魅力的なまちづくりにより、これまでと同様に担税力のある転入者の誘導を図っていく。

内外の大学にも訪問する等、人材確保の取り組みに努めていく。生徒の多様性を認める教育を

生徒の多様性を認める教育を

【問】令和2年度に開設する特別課程教室「あすテップ」は、将来的に特別校を目指すとのことだが、今後の流れを伺う。

また、特別校を設置する場合には各生徒の多様性を認め、個に応じた才能を伸ばすことを教育目標とすべきだがどうか。

【げんき】あすテップの利用人数や成果を3年以内に検証し、特別校設置の是非を判断する。

また、特別校を含め、多様な学習機会を設けることにより、誰もが夢や希望を信じて生き抜く人づくりを目指していく。

さらに、厳しい状況である、ふるさと納税の影響を少しでも緩和するため、返礼品の充実も検討している。

【問】区は小・中学校の体育館のエアコン設置について、令和元年度にモデル3校で検証し、夏を目的に全校に設置を進めていく方針である。早期設置を期待するが、契約等も含め工事は順調に進む予定なのか。

また、4月以降の設置対象は、約100校あると聞く。工事の際、最低でも1カ月以上は利用できず、体育の授業等にも影響が出る。各学校には、早期にスケジュール等を示すべきだがどうか。

【学校運営】夏までの設置を目指し、令和元年度中の契約締結に向けて準備を進めている。設置業者が決まり次第、早期に各学校と工事スケジュールを調整の上、体育館が使用できない期間を確定するとともに、保護者等に丁寧な案内していく。

70歳現役社会の実現を目指せ

【問】福岡県70歳現役応援センターを我が会派で視察した。区も元気な高齢者の働く場の確保のため、高齢者の求人や70歳まで働ける企業の開拓をする仕組みづくりに取り組んではどうか。

【産業経済】社会貢献意欲が高く、高い経験や能力を有する高齢者とその豊富な経験や能力を活用したい企業とを結びつける事業を、令和2年度に開始予定である。経験を活かしたい高齢者の募集や、企業へ雇用に関する意識啓発等も行い、高齢者が働ける体制を構築していく。

多子世帯の給食費負担の軽減を

【問】既に76の自治体で小・中学校の給食費を無償化している。学校栄養摂取基準の改定により、区は給食費の値上げをせざるを得ず、公費負担を増額する。特に多子世帯に対して、十分な負担軽減策をすべきだがどうか。

【学校運営】令和2年度の学校給食費の改定は、影響が大きいことから公費負担を増額し、すべての保護者に対する負担軽減を図りたいと考えている。多子世帯の負担軽減策は、他区の実施状況を見ながら検討していく。

【問】千代田区や渋谷区等では、住民票の発行手数料等、一部窓

口業務で交通系電子マネーを導入し、他の3区も令和2年度導入に向け、準備を進めている。

また、LINE Payも、8区で導入予定と聞く。区も、区民サービスのさらなる向上に向け、区役所等の窓口業務での交通系電子マネーの導入を、まずはモデルで検討すべきだがどうか。

【政策経営】キャッシュレス決済は、決済手段の拡大等、区民サービスの向上と窓口業務の課題を解決する有効な手段と認識している。まずは6月を目標に、戸籍住民課窓口での交通系電子マネーの導入を予定している。

【問】以前、舎人公園駅交差点に、視覚障がい者用音響信号機の設置相談を受け、我が党としても区を通して要望してきた。この度、都は駅周辺に、音響信号機及びエスコートゾーン設置に向けた準備に入るとの報告があったが、バリアフリー化等も含め、今後の計画はどうか伺う。

【都市建設】昨秋に竹の塚警察署と警視庁本部が現地を調査し、設置に向けた準備が進められていると聞いている。設置時期は確定していないが、竹の塚警察署に早期設置を要請するとともに、既存の視覚障がい者誘導用ブロックとの動線接続等を適切に行うよう都にも要望していく。

人と動物の共生社会や地域の交通安全対策の推進

公明党 いいくら 昭一 議員

動物愛護と適正飼養の推進を

【問】①適正飼育や終生飼育等について、改定予定の区保健衛生計画にどう反映していくのか。

②犬・猫のマイクロチップ装着義務化について、広報紙等で周知と理解を推進すべきだがどうか。

③豊田市は昨年10月にふるさと納税メニューに動物愛護事業を追加し、返礼品なしでも寄付件数465件、寄付額が約600万円となった。区でも推進してはどうか。

④区生物園で犬・猫のペット等の特別展を開催してはどうか。



【衛生】①動物について章立てした項目を設け、動物の正しい

発達障がい児支援と中部地域の安心安全なまちづくり

公明党 水野 あゆみ 議員

幼児発達支援室の支援拡充を

【問】外来指導は2カ月に1回45分である。療育支援は頻度が多いほど良いとされているため、拡充すべきと考えるがどうか。

【障がい】グループ指導の定員を新年度は30名に増やしていく。また、子ども発達支援事業所ネットワークの中で、対象者及び対応手法を検討していく。

